

FUJITSU

みんなで節電。 —富士通ゼネラルのエアコン—

温度の違う2種類の気流で控えめ運転でも快適な涼しさを創る「デュアルプラスター」を始め、人感センサー、センサー付リモコン、フィルター自動おそうじ機能、高効率インバーターなど快適性と省エネ性を高めるテクノロジーを追求。さらに、無線(RF)リモコンと好評のパソコン(別売)による電気代管理機能など節電アシスト機能も充実。

詳しくは、ホームページ <http://www.fujitsu-general.com/jp/>

富士通ゼネラル エアコン | 検索

アセコート超耐熱電線

- 工業用ヒーターリード線
- 成形機・押出機・機器周辺配線用
- データ用ケーブル
- 高周波誘導加熱ケーブル
- 耐熱型同軸ケーブル
- 半導体装置用ヒーター
- 鉄鋼向け計装用ケーブル
- サーミスター用リード線

耐放射線性高温用センサーケーブル
クリーン対策(Max400℃)耐熱絶縁電線

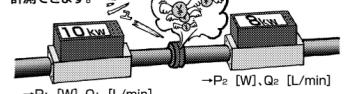
耐熱電線の総合メーカー
日本耐熱線工業株式会社

代表取締役 石塚 敏夫
本社 〒211-0067 川崎市中区今井上町81-1
TEL.044-738-0215代 FAX.044-738-0450
E-mail: info@nittai.com URL: <http://www.nittai.com>
北九州営業所/台北出張所

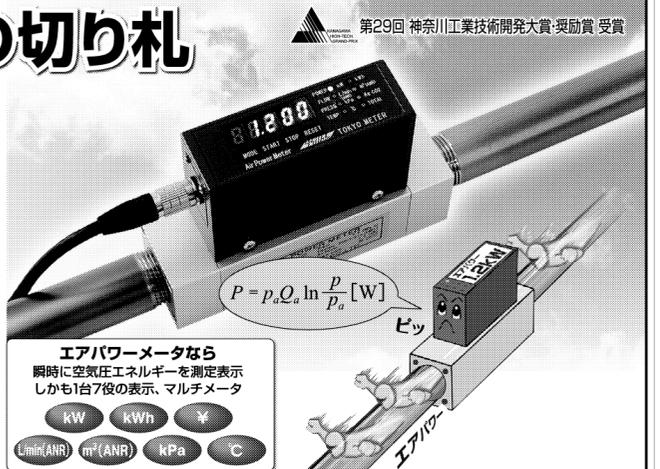
節電の最後の切り札

空気圧エネルギーの測定器 エアパワーメータ

漏れはもちろん、管路の圧力損失で消費された無駄なエネルギーが計測できます。



●省エネルギー対策として—
工場のラインごと、工作機械ごとのエネルギー消費量管理、時間帯ごとの消費状況や、圧力変動が見えます。
(別途：データロガーに記録)



<http://www.tokyometer.co.jp>

東京メータ株式会社

本社 〒211-8577 神奈川県川崎市中原区今井南町461
TEL 044(738)2401(代) TEL 044(738)2402(営業部)

イノベーション都市へ

特区に開発拠点形成

先端技術を集積

川崎市が成長分野として積極的に進めているのが「ライフイノベーション」。「総合特区」の指定を受けた川崎区殿町3丁目地区・キングスカイフロント(43秒)にライフイノベーション分野の研究拠点形成を進めている。羽田空港の南西、多摩川の対岸に位置し、高度な先端技術をもつ大学・研究機関・企業などの集積・連携を促進する機能を担う。合わせて臨空関連産業の集積で、地球規模で人々の幸福に寄与する拠点を狙っている。

同地区の核となる研究開発施設(中核施設)は11年7月にオープンした「再生医療・新薬開発センター」と13年3月末に運営を始めた「川崎生命科学・環境研究センター(LISE)」で、環境・ライフサイエンス分野の先端技術により同地区を先導する。さらに、「(仮称)ものづくりイノベーションセンター」、日本アイソントップ協会の研究施設、ジョンソン・エンド・ジョンソン川崎サイエンスセンター、国立医薬品食品衛生研究所と同地区への進出計画がめじり押しだ。

「(仮称)ものづくりイノベーションセンター」は事業者兼提案者の川崎市産業振興財団と提案者の東京大学、東京工業大学、東京女子医科大学、国立が

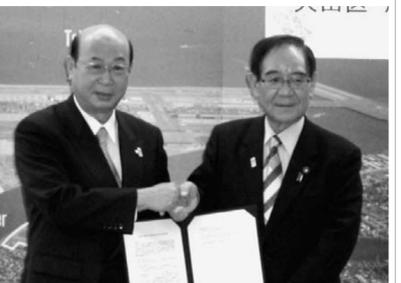
「工都・川崎」。川崎市は100年にわたる京浜工業地帯の中核都市として長らく日本経済をけん引してきた。その後は優秀な技術者を中小製造業を中心に「モノづくり都市」としてその存在感を高める一方、市内に200を超える研究所を擁する「研究開発都市」の一面も見せてきた。2011年12月には国から神奈川県、横浜市とともに、「京浜臨海部ライフイノベーション国際戦略総合特区」の指定を受け、川崎市は「イノベーション都市」という新しい顔を見せようとしている。

ん研究センター、実験動物中央研究所富田ビルム、ニコソ、ナノキャリア、神奈川県、川崎市の産官連携によるコンソーシアムが国に申請した整備事業で、13年3月29日に国の補助事業を受けた。交付金は35億円(施設整備費25億円、機器整備費10億円)。同センターは産官学の連携で難治性疾患の診断・治療法を開発するのが目的。研究内容は①均質高付加価値医療を実現するナノ医療技術の開発②ナノ医療技術を広げ普及・浸透させる社会実装研究③多様なためのソリューション実証研究だ。

具体的にはわが国の強みであるナノテクノロジーを活用し、医療的・産業的インパクトの大きい3領域(医薬品、診断・治療機器、再生医療支援)でナノ医療技術の実用化を目指す。また、ナノ医療技術が中核となる。原子力分野で放射線を出すものをラジオアイソトープという。全ての元素にラジオアイソトープがあり、核医学診断が治療など医療や非破壊検査、厚さ計など検査・測定、材料改変や害虫絶滅など身近で幅広く利用されている。

アイソトープは原子番号が等しく質量数が異なる(原子核の陽子数が同じで中性子数が異なる)原子で、放射線を出すものをラジオアイソトープという。全ての元素にラジオアイソトープがあり、核医学診断が治療など医療や非破壊検査、厚さ計など検査・測定、材料改変や害虫絶滅など身近で幅広く利用されている。

施設建設相次ぐ
ジョンソン&ジョンソンは川崎サイエンスセンター(仮称)を建設する。同社が開発する高度医療機器の



東京大田区と産業連携に関する基本協定を締結(松原区長と阿部市長)……
川崎市は土地開発基金で14年度までに1万7000平方メートルを3億6000万円で購入し、川崎市は取得した用地を無償で国に貸し付け、国はその用地に研究所を建設する計画だ。

同研究所の立地は、個別化・予防医療時代に対応した、グローバル企業による革新的医薬品・医療機器の開発・製造と健康関連産業の創出という総合特区の目標実現の取り組みが加速される。

大田区と連携
一方、川崎市は自治体などとの連携にも余念がない。多摩川を挟んだ東京大田区とは、4月に川崎・大田両地域の経済の活性化や国際化を目的とした基本協定を結んだ。試作や金属加工など基盤技術がある大田区と研究や医療が強い川崎市の連携で、医療機器の開発などを加速する計画だ。松原忠義大田区長は「医療が強い川崎市と連携して医療機器などを開発し、日本経済をけん引できる地域にしたい」と意気込む。阿部孝夫市長は「製品化には大田区のノウハウや技術が必要」と強調している。大田区は外国企業の誘致に向けた東京都の「アジア・アウトプリーター特区」を羽田空港跡地に擁しているが、特区を持つ自治体間で基本協定を結ぶのは国内初めだ。



川崎区殿町3丁目の総合特区

未来を拓く夢のある会議所に 魅力あふれる会議所に

川崎商工会議所

会頭 山田 長満
川崎市川崎区駅前本町11-2
川崎フロンティアビル 3F
TEL 044-211-4111(代)

5 川崎市

川崎の高架下から世界に挑む

電気三輪自動車 エレクトライク

三輪車なので四輪車より小回りが利き運転がしやすい。
インドから車体を輸入し、動力部をエンジンからモーターに改造することで安価に製造。
新開発の電子制御システムや2個のモーターでより安定性を確保。
6時間充電で、約40kmの連続走行が可能。最高時速は50km。

電気三輪自動車
eTrike
エネルギーコストが安く、静かでCO2も排出しないエコー
ELECTRIC TRIKE

- 工業・船舶用ガス検知の製造・販売 <http://www.toka-seiki.co.jp> **TOCA** 株式会社 東科精機
- トラックの後ろが見える「リアビューモニター」 <http://www.nvt.co.jp> 株式会社 **日本ヴェーテック** 〒211-0066 川崎市中区今井西町93-3 TEL044-722-2211
- 電気三輪自動車の開発・製造・販売 <http://www.e-tric.co.jp/> 株式会社 **日本エレクトライク**

tok

先の、その先へ

東京応化は、微細加工技術を応用し、「次なる技術、次なる価値」の創出を目指して果敢にチャレンジしていきたいと考えています。私たちの挑戦に、ご期待ください。

事業領域

- 半導体製造分野
- 半導体パッケージ製造分野
- 液晶ディスプレイ製造分野
- 3次元実装分野
- 新規事業
 - 太陽電池
 - ナノインプリント
- イメージセンサー・MEMS製造分野

www.tok.co.jp

東京応化工業株式会社
〒211-0012 川崎市中区中丸9-150
TEL.044 (435) 3000(代)